

令和3年11月18日



## 守山市 記者提供 資料

担当部署	教育委員会	文化財保護課
担当者	北川 祐輔	
電話	077-582-1156	
FAX	077-582-9441	

### 県選択無形民俗文化財「火まつり」の奉納について

例年1月第2週目の土曜日に奉納されている滋賀県選択無形民俗文化財「火まつり」ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年度に関しては下記の通り規模縮小および中止となることが各保存会より連絡ありましたので報告いたします。

火まつりは鎌倉時代初期、<sup>つちみかど</sup>土御門天皇の重い病気の原因が守山に棲む竜（大蛇）で、その竜（大蛇）を退治したところ天皇の病気が治ったという言い伝えに沿って行われる神事であり、勝部神社では今年度12基すべての大松明に点火します。（昨年度は感染症対策のため無観客で1基のみで実施）

① 勝部神社の火まつり（感染症対策のため一般見学者を100名程度で実施）

日 時 令和4年1月8日（土） 午後7時半頃点火（予定）

場 所 勝部神社（勝部一丁目8番8号）

一般見学者については下記メールアドレスまたは松明組のSNSに必要事項（氏名、住所、電話番号、最大5名までの見学人数）を記載し事前応募いただき、当選した100名程度が見学いただけます。また、報道機関の皆様につきましては別途事前連絡のうえ、必要最低限の人数で取材のための入場が可能ですので一般見学者と同じく下記メールアドレスまでお問合せください。

問い合わせ先 勝部松明組 組長 小島慎平

Mail katsubetaimatsu@gmail.com

Instagram katsube\_himatsuri（アカウント名）

② 住吉神社の火まつり

・中止（関係者、神職による御祈祷のみ実施）

# 実 施 計 画 書

名 称	火まつり（滋賀県選択無形民俗文化財） （勝部町）		
団 体 名	松明組	所 在 地	勝部自治会火まつり交流館
代 表 者 名	組長 小島慎平	連 絡 先	<a href="mailto:katsubetaimatsu@gmail.com">katsubetaimatsu@gmail.com</a>
公 開 場 所	勝部神社 他	参 加 者 数	約60 名
取材等問い合わせ先	松明組メールアドレスへ	連 絡 先	<a href="mailto:katsubetaimatsu@gmail.com">katsubetaimatsu@gmail.com</a>

## 日 程

12月17日まで	一般見学者募集締め切り（インスタグラム、メール）
12月18日以降	松明組より当選者に順次手紙にて連絡
12月19日	松明結い1回目（12基中6基を作成）
R 4 年	
1月3日	松明結い2回目（残り6基を作成、松明は本祭まで設置したまま）
1月8日	本祭
午前中	各種準備、お清め等
18時15分	太鼓渡り開始（例年3つの太鼓が渡りますが、1つのみ）
19時15分	太鼓宮入り（太鼓が神社に帰ってきます）
19時30分	大松明奉火
20時00分	祭礼終了（予定）

## 特 記 事 項

①感染症対策のため、一般見学者を100程度とし公開します（報道機関は別途）。応募については12月17日までに、松明組インスタグラムへのダイレクトメール（アカウント名 katsube\_himatsuri）およびメール（katsubetaimatsu@gmail.com）まで応募いただき、後日抽選し通知します。

②松明の竹を（株）ホンダクリオ滋賀様よりご提供いただきます。  
ホンダクリオ滋賀は平成21年より松明で使用する竹の材料地である、栗東市金勝山の生産森林組合と琵琶湖森林づくり協定を締結され、ボランティア活動として森林整備を実施されています。今回使用する竹の一部はその活動の一環でご提供いただくものです。（竹の提供は昨年度に引き続き2年目）  
併せて本市幸津川町と平成29年に締結した菜の花協定に基づき生産した菜種も引き続き使用しており、祭礼の資材確保が困難になっている中、様々なご支援をいただいています。

③1月3日の松明結いについては午前9時より自由に見学可能 なお、報道機関様の取材等については松明組へ事前連絡をお願いいたします。